

1. 件名:破壊靱性の技術評価に関する日本電気協会との面談

2. 日時:令和2年8月7日(金)10:00~12:00

3. 場所:原子力規制庁 8階会議室 (TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁:佐々木企画調整官、塚部管理官補佐、北條技術研究調査官、  
船田技術参与、藤澤技術参与、坂本係員

日本原子力研究開発機構:安全研究センター付 他1名

日本電気協会:原子力規格委員会 構造分科会長 他6名

5. 要旨

・日本電気協会より、配付資料「第6回 原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム 資料6-4に対するコメント」を用いて技術評価書案に対するコメントについて説明を受けた。

・原子力規制庁から、日本電気協会より説明を受けた内容に関して、技術評価書案に反映させるか検討する旨回答した。

6. 配付資料

1)第6回 原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム 資料6-4に対するコメント

7. 参考資料

・第6回原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム 資料6-4 日本電気協会 原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法(JEAC4206-2016)及びフェライト鋼の破壊靱性参照温度 To 決定のための試験方法(JEAC 4216-2015)に関する技術評価について(案)

<https://www.nsr.go.jp/data/000317346.pdf>

以上